

ひまわり通信

42 平成 18 年 12 月 15 日
新潟市立東青山小学校
児童数 649 人
(231)9611 fax (231)9623

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

いのち輝く子ども



東青山フェスティバル

3年生以上の各クラスから実行委員を選出し、委員会の代表者と一緒に代表委員会を開催して、東青山小フェスティバルの内容を話し合ってきました。その中心となったのが、ひまわり委員会です。原案の作成や実行委員会の企画運営、パスポートの作成、当日のオープニングやフィナーレの司会等と大車輪の働きをしました。

ひまわり委員会の原案によると、

学年・学級でアイデアを出し合ってコーナーをつくり、みんなが進んで役割を果たすことができる。

一人一人が楽しくフェスティバルに参加することができる。

フェスティバルを通して、ほかの学年とも楽しく活動することができる。

というねらいのもとで学級の実行委員の役割を決め、各学級から出された意見を実行委員会で話し合うようにしています。また、学年・学級のコーナーを決めるときの約束として、「景品は出さない」「なるべくゴミが出ないようにする」「危険な内容にはしない」「待ち時間が長くないようにする」と決めています。それを受けて、各学級で何度も話し合い、下記のようなコーナーが決まりました。どのコーナーも児童の思いがいっぱい詰っていました。

児童の感想として、6年生のお化け屋敷が一番の人気だったようですが、どのコーナーも工夫がいっぱいあり、楽しいものばかりでした。また、お客さん呼び込むための工夫や、順番を待っている友だちのためにウォーミングアップ問題を出すなど、アイデアいっぱいのフェスティバルでした。このフェスティバルを通して、児童は一段とたくましくなったのではないのでしょうか。保護者の皆さんからも多数参加いただき、フェスティバルを盛り上げていただきました。ありがとうございました。



<コーナーをアピールする子どもたち>

学年・学級のコーナー

- | | |
|-------|---------------------------|
| 3 - 1 | ふしぎいっぱいスーパー宝さがし |
| - 2 | いろいろステーション(ゲーム) |
| - 3 | スポーツランドサスケ |
| 4 - 1 | 真夜中の死神じょう(お化け屋敷) |
| - 2 | 100%笑ってミックス(劇、お笑い) |
| - 3 | めざせ!国あてチャンピオン |
| 5 - 1 | 昔話大戦争(劇) |
| - 2 | ・Q迷路(クイズ) |
| - 3 | オリジナルシアター(劇) |
| 6 年 | きょうふの血まつりじごく レッツプレイゲーム |